



# 檜邑まらまらだより



「Chance Challenge Change」  
「Colorful is wonderful！」

檜邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立檜邑小学校  
第21号

令和5年9月15日  
校長 山本 信子 発行



## 明日は いよいよ本番！～心をついに協力して 楽しく がんばろう～

朝晩、涼しさを感じられるようになりました。秋が確実に近づいているのですね。季節の変わり目は、体調を崩しやすいときです。運動会の練習を頑張っている子どもたちですが、各ご家庭で、体調管理に気を配ってくださっているからこそその頑張りだと感じます。ありがとうございます。

9月13日(水)に予行演習を行いました。体調を崩していた人も快復し、全員そろって行うことができました。演技はもちろんのこと、入場行進や開閉会式、3年生以上は係の仕事も頑張りました。5時間目には、ふり返りを行い、よくできたところと練習が必要なところを明らかにしました。子どもが主役の運動会になるよう、今年度は特に子どもの主体性を大切にしながら、練習を進めています。いよいよ明日9月16日(土)が本番。どの子にとっても今の学年での運動会は一生に一度。一生懸命頑張ることの素晴らしさを体感し、心に残る行事になってほしいと願っています。

檜邑小学校自慢の子どもたちへの応援、どうぞよろしくお祈りします。



演技も係の仕事も全力投球！子どもたちの活躍の場は至る所にあります。見どころ満載の運動会です。なんと！大玉は、手作りです。廃材の段ボールで正六角形と正五角形を作り、色を塗って貼り合わせました。迫力があります。しかし、練習を重ねるたびにへこみ箇所が……。本番まで保ちますように。





## 久世音頭を教えてくださいました

今年度も久世音頭の指導に来ていただきました。地域にお住まいの永田豊子さんと永田このみさんを講師にお迎えし、9月11日(月)に久世音頭を練習しました。わかりやすく、テンポよく教えてくださったおかげで、子どもたちは、あっという間に、踊れるようになりました。「なんでこんな動きをするの?」と、踊りの動きの意味を尋ねる児童もいて、永田さんが優しく教えてくださいました。地域の踊りを地域の方に教えていただく良さを感じながら、私も一緒に習いました。なかなか覚えられず、苦戦です。運動会当日には、ぜひ、子どもたちの輪の中に入って、みんなで一緒に踊りましょう。



## マジシャン登場!

「見せたいものがあります。」一人のかしこが校長室を訪れました。久世音頭の練習後に、校長室で講師の永田さんとお話をしていた時です。「この中から1枚ひいてください。」と、トランプマジックが始まりました。永田さんが1枚ひき、戻した後「このトランプですね。」と、ピタリと言い当てたマジシャン!校長室にいた3人はびっくりです。途中「ちょっと今日は失敗かも。」と言いながら行う話術もすばらしい!そして、何より自ら披露しに来てくれたことがすばらしい!ぜひまた見たいです。



子どもたちもよく知っているススキ。お花から秋を感じることが出来ます。永田様、いつもありがとうございます。

## 大人のかしむら学 ~ 檜邑ふるさと風土記づくり ~

毎月第1水曜日9時30分から11時30分に行っている「大人のかしむら学」。今回は、9月6日でした。この日は、昨年度、講師を務めてくださった、蒜山郷土博物館 前原茂雄館長にお越しいただき、「地域調査の方法と課題について」と題した講話をしていただきました。地域調査の目的をはっきりさせることや何を調査するのか、調査する時に気をつけたいこと等をわかりやすく話してくださいました。その後、現在までに進めているところまでを参加者の皆さんから聞かれ、助言をしてくださいました。「心に秘めたものが語れる檜邑地域にすることが大事。幸せになるために。」「檜邑出身ですと胸を張って言ってもらえる地域にしたい。」「地域外の人に、魅力を感じてほしい。」等、参加された方が熱く語られていたのが印象的でした。大人が学ぶ姿を子どもたちが目に見える環境も学校として、非常にありがたいです。この日の様子はMITでも放映されました。檜邑ギャラリー会場(2階パソコンルーム)で、DVD視聴ができるようにしておりますので、来られた際にぜひご覧ください。

